

VI 広島市観光施策の概要

1 目的

「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向け、即効性のあるにぎわいを誘導するため、広島ならではの「おもてなし」を基本姿勢にすえ、ヒロシマという世界的な知名度や世界遺産、歴史を伝える魅力的な資源、豊かな自然をテコとしつつ、訪れた人に「また来てみたい」、「住んでみたい」と感じてもらえるよう、まち全体として「観光起こし」を推進します。

2 平成30年度の主な事業

(1) 都市のにぎわいづくりの推進

ア 観光イベントの実施

(ア) ひろしまフラワーフェスティバル

2018 ひろしまフラワーフェスティバルを5月3日から5日までの3日間、「世界へとどけ 花と平和のメッセージ」をテーマに開催しました。今年は、東京ディズニーリゾート35周年スペシャルパレードの実施などにより、来場者数が前年度を上回る結果となり、中心部のにぎわいを創出しました。

(イ) ゆかたできん祭（さい）

夏の風物詩である「ゆかた」をテーマとする「ゆかたできん祭」を6月1日から3日までの3日間開催しました。メイン会場となる中央通りを2日間歩行者天国とし、ゆかたファッションショーや踊りなどのイベントを実施するとともに、袋町公園で飲食ブースを展開しました。昨年に引き続き、三原市の「三原やっさ踊り」が参加し、本場の踊りで盛り上がるなど、中心部での夜のにぎわいを創出しました。

(ウ) 広島みなと 夢 花火大会

広島港を舞台に「広島みなと 夢 花火大会」を7月28日に開催する予定でしたが、台風の接近に伴い中止しました。

(エ) ひろしまライトアップ事業

広島の冬を代表する観光イベント「ひろしまドリミネーション」を平和大通りを始め市内中心部において、11月17日から1月3日までの間で実施し、「おとぎの国」をコンセプトに夜のにぎわいを創出しました。昨年に引き続き、ライトアップに加え、各週末にはオープンカフェやアートマルシェを実施し、魅力ある広島の冬のにぎわいを創出しました。

イ MICE^{※1}の推進

広島広域都市圏の市町と連携し、特別感や地域特性を演出するユニークベニュー^{※2}等の充実に向けた取組を進めるとともに、地元企業等とMICE参加者向けの交流プログラムであるテクニカルビジット^{※3}の開発・運用に取り組みます。

また、中規模国際会議の誘致を促進するため、開催助成制度の参加者数等の要件を拡大し、更なるMICEの誘致・開催支援活動の充実・強化に取り組みます。

さらに、MICE誘致競争力の一層の強化を図るため、グローバルMICE都市にふさわしいMICE施設の整備に向けて検討を行います。

- ※1 企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国内外の機関・団体、学会等が行う会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称のこと
- ※2 歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場のこと
- ※3 MICE参加者に関心のある地元企業などの産業技術や研究の現地視察及び受入企業との交流を行うプログラムのこと

ウ 「美しい川づくり」における「川の駅」のにぎわいづくり

広島駅周辺の水辺が水の都を象徴する人が集まり活気あふれる空間となるよう、「川の駅」(ビッグフロントひろしま前の河岸緑地)において民間事業者が核となり、イベントや飲食販売等を実施するほか、水上交通との連携を図り、にぎわいを創出します。

(2) 観光プログラムの開発と推進

ア 広島城観光振興事業

広島城の観光資源としての魅力向上を図るため、広島城二の丸を拠点に活動する「安芸ひろしま武将隊」によるおもてなしやPR活動を行うとともに、広島城の堀を活用した遊覧船の運航を行います。

イ 広島神楽振興事業

神楽を広島の観光資源としてメニュー化するため、旧日本銀行広島支店において神楽の公演を行うとともに、湯来ロッジにおいて定期公演の実施や神楽衣装の展示等による「神楽の里」としての環境づくりを行います。

ウ 「食」による観光振興

広島ならではの特色ある「食」をテーマとし、飲食店が同じコンセプトで料理を提供する「瀬戸内かき海鮮食堂」や「広島てっぺんバル」を展開するなど、関係者が共同して広島広域都市圏の周遊企画等を行う観光キャンペーンに取り組みます。

エ ピースツーリズム推進事業

世界の多くの人々に被爆の実相に触れてもらい、平和への思いを共有していただくため、平和をテーマとし、市内を巡る際に必要となる情報を得られるウェブサイトの運営等、周遊環境の整備や、周遊促進に向けたプロモーション等に取り組みます。

オ 平和大通りのにぎわいづくり

本市のシンボル空間である平和大通りにおいて、年間を通じたにぎわいを創出するため、担い手となる組織の設立に向けた検討や、民間を主体とした、にぎわいづくりイベントの実施などに取り組みます。

カ 修学旅行誘致事業

広島への修学旅行生の増加を図るため、全国の学校等に対する個別誘致活動や教育関係者の招へい事業、事前学習講座等に取り組みます。特に、全国の中でも学校数・生徒数が多く、誘致活動の効果が期待できる関東地方*を対象に重点的な誘致活動を展開します。

※東京都、神奈川県、埼玉県、群馬県、栃木県、茨城県、千葉県

(3) 来広者への「おもてなし」

ア 外国人旅行者の受入環境整備

(ア) Hiroshima Free Wi-Fi プロジェクト

外国人旅行者のニーズの高い無料公衆無線 LAN（名称：Hiroshima Free Wi-Fi）について、民間事業者と連携し、エリア拡大及び利用促進等に取り組むほか、広島広域都市圏の自治体とともに広域展開を図ります。

(イ) 外国人旅行者向け観光ボランティアガイド活動への支援

外国人旅行者の利便性や満足度の向上を図り、外国人旅行者の増加につなげるため、市民団体が主体となり、JR広島駅に到着した外国人旅行者に対して、英語でのあいさつや簡単な道案内、観光案内などを実施するボランティアガイド活動を支援します。

(ウ) 外国人旅行者向け街角観光案内所「トラベルパル・インターナショナル」の運営

外国人旅行者が必要とする情報を気軽に入手しやすくし、広島滞在時の利便性の向上を図ります。

イ 平和記念公園レストハウスの改修

国の名勝である平和記念公園内に存在する被爆建物である平和記念公園レストハウスの歴史的特性を活かし、被爆の実相を伝え、平和への思いを共有する場となるよう保存・活用を図るとともに、平和記念公園内の「おもてなし」を向上させるため、改修を行います。

[スケジュール]

平成30年度 工事等着手

平成32年度 工事等完了、オープン

ウ 広島バスセンター総合案内所の設置・運営

広島バスセンター内にバス案内と観光案内を行う「広島バスセンター総合案内所」を同バスセンターと共同で平成30年4月に開設し、その運営を行います。

エ 「水の都ひろしま」づくりの推進

(ア) 水の都ひろしま推進協議会の運営

水の都ひろしま推進協議会（市民団体、学識経験者、国・県・市で構成）において、次の事業を実施します。

a 水辺のコンサート

春と秋の土・日曜日など年20回程度、原爆ドーム対岸親水テラスでコンサートを開催します。

b 水辺のオープンカフェ

京橋川及び元安川の河岸緑地において、10店舗のオープンカフェを展開しています。

(イ) 水辺のライトアップ事業

夜間の回遊性の向上を図るとともに、滞在型観光を促進するため、京橋から稲荷大橋までの両岸をモデル地区とした整備を検討します。

オ クルーズ客船の誘致

広島港に寄港するクルーズ客船に対するおもてなしの充実を図るため、国、県、市等により設置された「広島港客船誘致・おもてなし委員会」において、歓迎式典、シャトルバスの運行、観光案内などを実施するとともに、客船の誘致に向けたプロモーション活動を行います。

(4) 近隣市町等との連携による広島情報の発信

ア 瀬戸内4県都市連携海外プロモーション事業

岡山市、高松市、松山市と共同で、香港の旅行専門誌記者等を招へいして4市を巡る取材ツアーを実施し、4市の魅力を香港において発信することにより、誘客と周遊を促進します。

イ ビジット・ジャパン地方連携事業

本市への外国人観光客の着実な増加を図るため、国のビジット・ジャパン地方連携事業を活用し、県や観光関係団体、事業者等と連携した海外プロモーション活動やインバウンド商品化事業等に取り組みます。

平成30年度の対象国：韓国、台湾、香港、中国、タイ、フランス、アメリカ、オーストラリア、シンガポール、イギリス、ドイツ